

# ワークス・ジョブカレ通信

～ココロつなぐかけ橋～ 2月号

平成28年2月1日発行  
社会福祉法人 グロー  
～生きることが光になる～  
びわ湖ワークス・ジョブカレ  
東近江市躰光寺町 250 番地  
TEL0748-42-3715

今月の1枚

やりがいを持ってがんばっています

しゅく  
祝!

## Iさんの就職が決まりました

ジョブカレにて就労支援を受けておられたIさんの  
「株式会社 関西丸和ロジスティクス」への就職が決まり  
ました。1月から早速仕事に励まれています。

仕事の様子をインタビューしてきました。

- Q. 就職おめでとうございます。会社ではどんな作業をされていますか？
- A. 清掃作業をしています。休憩室、トイレ、更衣室、階段、廊下を先輩社員さんとチームを組んで掃除します。
- Q. 作業で気をつけていることはなんですか？
- A. 社員の方の出入りが多い中で清掃するので、邪魔にならないように、でもやることはしっかりやることです。
- Q. どんなどころにやりがいを感じていますか？
- A. 「きれいにしてくれてありがとう」と言われると、がんばろうという気持ちになります。
- Q. 仕事を始めてみて感じたことはありますか？
- A. 職場の人たちがいい方で、いろんな話を聞いてもらったり、相談にのってもらったり、人生勉強にもなっています。この職場で一生懸命やりたいと思います。



## はつもうで ながはま 初詣に長浜へ

「今年もがんばります！」

1月4日、仕事始めの日に長浜の神社へ初詣に行ってきました。神社で手を合わせて、今年のおちをあらに新たにすることで、黒壁スクアアを散策しました。昼食はハンバーグ、オムライス、おやつにソフトクリーム、みたらし団子…。おみやげも買って、久しぶりのお出かけを満喫しました。

## 行事予定

- 1日 発達障害支援関係報告会
- 5~7日 アメニティーフォーラム
- 3・18日 ジョブカレ支援会議
- 5日 太極拳
- 9日 健康診断（職員）
- 10・24日 ワークス支援会議
- 15日 湖東地域移行部会  
職場見学会
- 16日 食品衛生講習会
- 24日 職員会議



## 2月の主な作業

- 自主製品
  - ・製麺作業 ・製菓作業・「いっぺき」にて接客業務
  - ・自主製品販売
- 施設内作業
  - ・部品組み立て ・ケーブル巻き ・部品検品
  - ・ペットボトルキャップ洗浄 ・梱包シール貼り
- 施設外就労
  - ・エアコン室外機部品組み立て ・配線パイプ通し
  - ・掃除機部品組み立て ・部品袋詰め
- 施設外作業
  - ・施設清掃 ・畑作業 ・ポスティング ・チラシ封入
- 施設外就労実習
  - ・店舗品出し、清掃作業 ・ホテル朝食スタッフ補助

## 職員リレートーク 生活支援員 大久保たか子

びわこワークスに来て早6ヶ月が経ちました。この職場では製麺、製菓、畑、施設外就労等、沢山の作業があり、面接の時に聞いてはいたもののびっくりしました。一つの職場で色んな事が経験できるというのは初めての事で、楽しい反面まず「私に出来るのだろうか？」と不安にもなり、悩んだ日もありました。でも利用者の人達が頑張っている姿を見ると「私も頑張らないといけない！」と勇気が出ます。

施設内だけでなく、施設外の工場で作業している利用者の人達とも一緒に作業をさせていただいています。いつも笑顔で何一つ文句も言わず、何事にも一生懸命に取り組む姿は本当に素晴らしいです。私も日々勉強です(笑)。まだまだ慣れない私ですが、年齢を重ねるごとに魅力が上がる、そんな人生にしたいと思っていますので今後共宜しく願います。

## お知らせ

### びわ湖ワークス事業説明会

びわ湖ワークスをご利用の皆さん、保護者の方々を対象に、来年度の事業内容と支援方針の説明会を行います。ご予約ください。

日時 3月13日（日）10時～

場所 能登川コミュニティセンター  
（びわ湖ワークス横）

※詳細は改めてご案内を発送します

### バレンタインの贈り物に ガトーショコラはいかがですか？



小（9cm） 300円

大（15cm） 1200円

ご注文はワークスまで

## 日々是好日・・・このごろ思うこと

唐突な話だが、日本では年間500万トン以上の食べ物が廃棄されているそうだ。食糧自給率が4割に満たないのだから半分以上を買って捨てている事になる。そういう私も、昨年末の掃除で、冷蔵庫のすみでダメになった豆板醤やかき氷のシロップ、小さな野菜などを捨てた。「サルベージパーティー」と称して、出来るだけ週末は残り物を使いきるようにしてきたつもりだったが、本来の「サルベージパーティー」は、消費期限が迫った食品や冷蔵庫に残っている食材を持ち寄って、プロのシェフが即興で料理し、皆で食べるパーティーだ。捨てられるはずの食材を救い上げるといふ、この形式のパーティーが話題になっているとか。スーパーに大量に並んでいたお正月用の食材の売れ残りはどこに行っただろう。食べ物を捨てる行為に心が痛む古い人間の自己満足かもしれないが、せめて無駄な買い物は避けたい。「断捨離」の次は「サルベージ…」この活動が大いに広がる事を期待している。コンビニに行けば、いや、行かなくても、24時間食べ物も飲み物も手に入る今だからこそ、物のない事から生まれる工夫がいとおしく思える。

**編集後記** いきなり大雪。降るとわかってはいるものの、やはり気が重い。庭先の雪だるまが癒しになります。Y